



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 S B S ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 鎌 田 正 彦
(コード番号:2384 東証第一部)
問 い 合 せ 先 I R ・ 広 報 部 長 齊 藤 哲 也
電 話 番 号 0 3 - 3 8 2 9 - 2 2 2 2 (代 表)

平成 30 年 12 月期通期連結業績予想値修正に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 13 日に公表した平成 30 年 12 月期通期連結期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の業績予想値を、下記の通り修正いたしますのでお知らせします。

記

1. 平成 30 年 12 月期通期連結業績予想値(平成 30 年1月1日～平成 30 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	160,000	7,000	7,200	4,400	110 円 78 銭
今回予想値 (B)	202,000	7,500	7,200	4,000	100 円 71 銭
増 減 額 (B-A)	42,000	500	-	△ 400	
増 減 率 (%)	26.3	7.1	-	△ 9.1	
(ご参考)前会計年度実績 (平成 29 年 12 月期)	152,870	6,229	6,475	4,446	111 円 94 銭

2. 修正の理由

当社は、8 月 1 日にリコーロジスティクス株式会社（以下リコーロジスティクス）を連結子会社としました。この子会社化により同社の平成 30 年 7 月 1 日から同 12 月 31 日までの 6 カ月分業績見込みの約 370 億円の売上高を通期連結業績に加えます。また、既存案件の業績が伸長すると見込まれることから売上高を 2,020 億円、営業利益を 75 億円に修正します。

経常利益は、既存業績が伸長する反面、リコーロジスティクス株式取得目的の借入による支払利息の増加、および持分法投資利益の減少等が見込まれるため当初予想額を維持します。親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産の減損リスク及び税金費用の増加を見込み 40 億円と予想します。

※この資料に記載されている業績等の予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上